

西日本インカレ（合同研究会）2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ）キンキダイガク	フリガナ）ケイザイガクブ	フリガナ）ムラカミゼミ
近畿大学	経済学部	村上ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ）チームヒガシオオサカ	フリガナ）エンドウマアリ	6	無
チーム東大阪	遠藤麻亜里		

研究テーマ（発表タイトル）

空き家を有効活用しよう！

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

大阪府下において、空き家の減少が環境改善につながることを明らかにすると同時に、インバウンド増加のために宿不足が予測されることから、空き家をゲストハウスにすることで空き家対策、インバウンドの増加による宿不足を解消できるのではないだろうか。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

空き家は年々増加しており、昭和38年は52万戸であったが翌年ではその倍の103戸、平成27年には820万戸と年々増え続けており、今後も更なる増加が予想されている。空き家は環境の悪化や景観の悪化、治安の悪化など深刻な問題を引き起こしている。政府の空き家対策として、空き家バンク（地方右京団体が住民から空き家の登録を募り、空き家の利用希望者に物件情報を提供するシステム）、私たちの近場でいえば生野区には空き家の相談窓口がある。しかしそれらのシステムが存在していても、システムの存在を認知している住民が少ないのではないかと考え、活用しきれていないのではないかと考えた。そして空き家の保有者は高齢者に数多いことが判明し、高齢者は土地を有効活用しようと考えていても、ITスキルが足りておらず、高齢者の多くに情報収集能力が不足していて、また空き家の活用など相談をしに行こうと考えていても体力的な面もあり行動範囲が限定されるのではないかと分析した。さらにここ数年は、訪日外国人増加によるインバウンドが増加している。2015年の訪日外国人は1974万人と前年の約47%増加し、過去最高を記録した。そんななかで宿泊施設の不足が課題となりつつある。また大阪万博、大阪に限らず日本ではオリンピックも開催されることから2020年には訪日外国人4000万人を目指すとしており、更なる宿泊施設の増設が必要となるのではないかと分析した。

3. 研究テーマの課題

これからゲストハウスを始めようと物件を探している方と高齢者の土地保有者をどのようにマッチングするか？

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

体力的な問題や、IT スキルが不足しているとされる、高齢者の空き家保有者に、電話などで気軽に空き家相談することのできるシステムの提案と、私たちがこれからゲストハウスを始めるにあたり物件を探している方に向けて、SNSなどで募集を募り、双方の条件が合致すれば空き家保有者の高齢者とマッチングさせるシステムを提案。安心して、双方がマッチングをすることのできるシステムを提供する。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

御堂筋商店街で、外国人観光客へ『ゲストハウス』についてのヒアリング、大阪府下のゲストハウスさんに『ゲストハウス』についてのヒアリング、高齢者の方からお話を伺った。

6. 結果や今後の取り組み

アンケート調査により、日本には宿泊施設が不足している。と感じている外国人観光客が数多いということや、空き家の保有者の多くが高齢者であり活用方法に困っているということが判明した。また空き家についての相談窓口が少ないことや、対策も最近が増えてきてはいるが、なかなか活用しきれていない、という課題も発見できた。これを踏まえて、だれもが相談しやすいような環境を提供し、空き家活用を促進するようなシステムを提供していくことが今後の取り組みにあたりと感じた。

7. 参考文献

http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/1492/00162482/01_34shingikai.pdf

大阪府における空き家の現状・課題今後の対策について

アクセス日 2016.10.25

国土交通省ホームページ 空き家等対策の推進に関する特別措置法関連情報

http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk3_000035.html

アクセス日 2016.10.25

政府、訪日外国人目標を一気に倍増 2020年＝4000万人、2030年＝6000万人

<http://www.sankei.com/smp/politics/news/160330/pl1603300039-s.html>

産経新聞 2016.3.30 アクセス日 2016.11.1

「外国人宿泊客逃す」 政投銀30年予測、2万6000室不足

<http://mainichi.jp/articles/20160824/ddn/008/020/025000c>

毎日新聞 2016.08.24 アクセス日 2016.11.1

「年間1900万人台後半」

<http://mainichi.jp/articles/20151217/ddm/008/020/103000c>

毎日新聞 2015.12.17 アクセス日 2016.11.1

西日本インカレ事務局への連絡事項

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、西日本インカレ事務局への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズで印刷し、3ページ目までを渡します。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限りです。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※その他、注意点については「企画シート・パワーポイントの作成および提出について」をご参照ください。